

【現状・課題】

1. 大宮、さいたま新都心周辺において、長距離バス・観光バスの停留スペースがなく、路上での乗降を余儀なくされている。また、円滑な交通の阻害となっている。
2. 市内において、大型バスの駐車場が少ない。
3. 東京2020大会において、本市は、サッカー、バスケット競技の会場となるため、国内外から多くの来訪が期待される。



【整備の意義等】

- ◆交通事情を改善し、来街者の利便性の向上と交通拠点性を高める。
- ◆東京2020大会に向けて、長距離バスターミナルを整備する。

【効果】

大宮・新都心の
交通環境改善

交通拠点性向上・
市のイメージUP

長距離・観光バス
の待合環境向上

来訪者増(国内外)

1

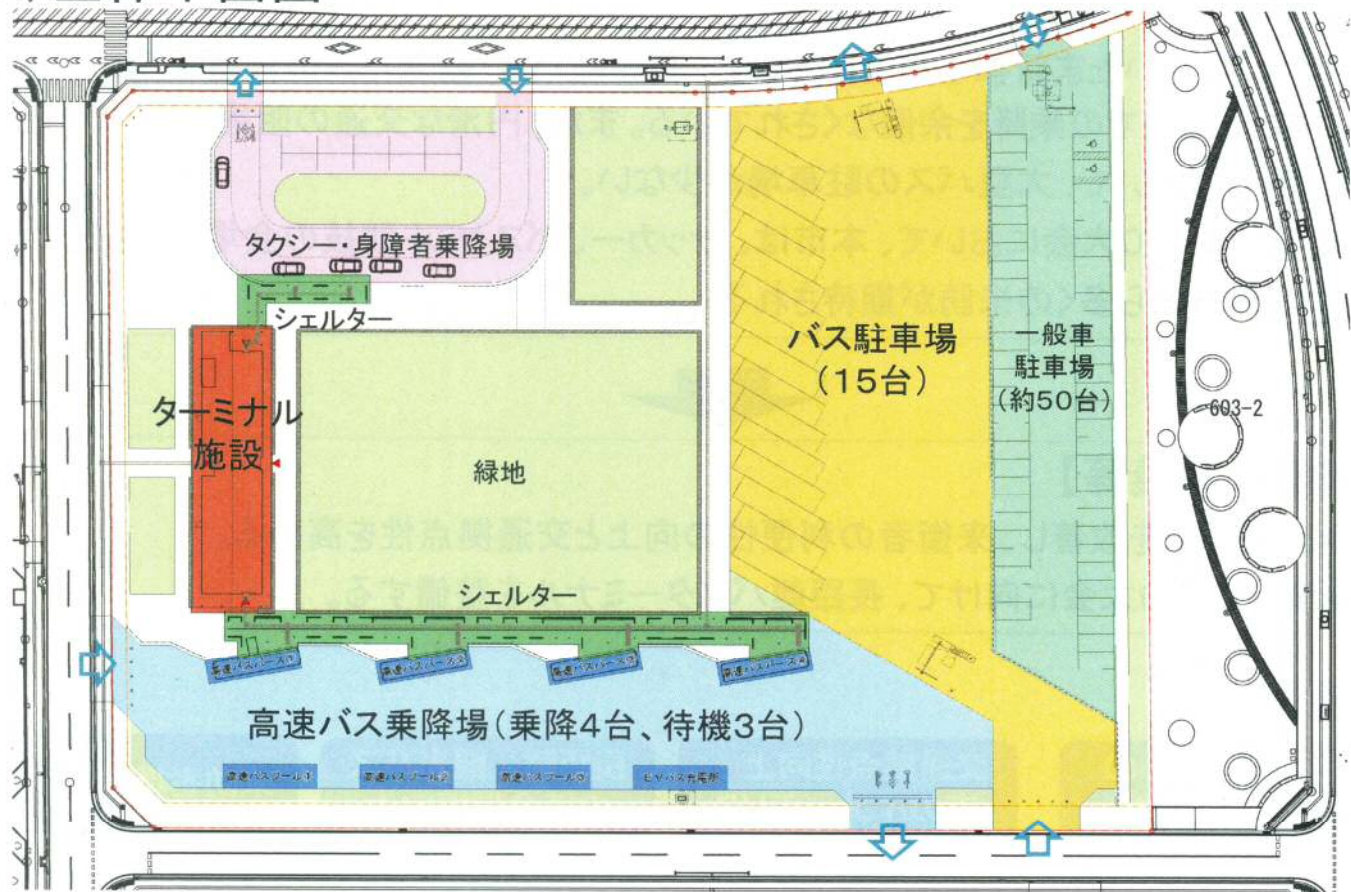
(1)位置



2

長距離バスターミナルについて

(2) 全体平面図



3

(3) スケジュール

	2018年度	2019年度	2020年度
駐車場工事		→ 供用開始	
施設設計	→		
ターミナル工事		→	供用開始
東京2020大会			↔

4